

令和元年度第2回学校関係者評価委員会議事録

鹿児島工業高等学校

- 1 日 時 令和元年11月14日（木）午後1時25分から午後3時まで
- 2 場 所 本校校長室
- 3 出席者
 - (1) 評価委員（5名）
 - 公立中学校長（接続する多段階の学校）
 - 公立小学校長（接続する多段階の学校）
 - 本校PTA会長（保護者代表）
 - 本校同窓会副会長（その他の学校関係者）
 - 草牟田児童クラブ支援員（地域住民）
 - (2) 学校（8名）
 - 校長，教頭（2名），事務長，教務主任，生徒指導主任，保健主任
 - 進路指導主任
- 4 会順
 - (1) 校長あいさつ
 - (2) 授業参観（情報技術系2年実習，工業化学系3年実習）
 - (3) 協議
 - ア 学校中間報告（教務部，進路指導部）
 - イ 意見交換
 - (4) 信頼される学校づくりのための委員会
- 5 協議内容
 - 教務部から
 - ・ 一日体験入学の総括，今後の方針など
 - 進路指導部から
 - ・ 現在の就職状況（18年連続100%達成），今後の進学状況など
 - 進路指導について，系別の進路状況一覧表があるとよい
 - HPなど工夫して伝えたい。
 - 就職選考時に欠席日数が少ないと有利になるのか
 - 学校が楽しいと欠席が少ない。夢中になるものがあるとよいのでは。本校は県内一欠席が少ない。
 - 1年生の早い段階で，LHRなどを使い丁寧に伝えていく。
 - 友人の子どもが希望している。工業の出口（進路先）は広いか。
 - 就職から進学まで，多様な進路先を提供できるのが，本校の特色だ。
 - 中学生には，口コミの情報が一番。中学校や学習塾の先生も，工業高校の事を知らないのでは。
 - HP等を充実させるなど，広く広報に力を入れる。説明会などを開いて，本校の魅力を発信したい。
 - 工業高校の事を，知らない事が多い。実際に実習風景を見学して，たいへん有意義だった。動画などで発信してはどうか。
 - いろいろな機会を使い，見学できるよう工夫をしていきたい。